

下原委員（草莽の会）

平成 30 年 3 月 12 日

教育長答弁実録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問） 広島叡智学園の教員の確保について

広島叡智学園では、海外の国際バカロレア認定校での指導経験を有する教員や、外国籍の教員など、多彩な教員がチームを組んで指導に当たることとされている。また、国際バカロレアプログラムの実施や全寮制であることなどにより、一般的な公立学校より、多数の教員を配置する必要がある、そのようなレベルの高い教員が、本当に必要数確保できるのか危惧しているが、どのように教員を確保しようとしているのか、教育長に伺う。

（答）

広島叡智学園の開校時の教員につきましては、

- ・ これまでの海外派遣研修によりまして、英語力や国際バカロレア教育に対する理解を身に付けた教員、
- ・ 自ら広島叡智学園での勤務を希望する高い志を有している現職の教員、
- ・ さらには、この 2 月に実施をいたしました広島叡智学園教員の選考試験に合格した者

などを配置する予定でございます。必要な人材の確保の目途が立っているところでございます。